

高安詰所だより

第22号

立教186年

10月23日



全教一斉にをいがけデー

「にをいがけ」

三日間に亘った「全教一斉にをいがけデー」。連日勇んでつとめさせて頂きましたが、さてこれを三百六十五日、毎日できるかと問われると、ウーンと考えてしまいます。多分それは、自分の中でどこかに無理があるからでしょう。

無理しなくても普通にできるものだから、宣布だとか勧誘だとかいかにも厳めしいのではなく、「にをいがけ」という優しい言葉で教えて下さっているのに、自意識や成果にこだわって、ハードルを上げてしまうから緊張し、面倒になって、結局長くは続けられないということになるのです。

親神様は子供に無理なことを望まれません。「にをいがけ」も、本来は肩の力を抜いて自然体でできるものだから、苦行ではなく、むしろ楽しみなのです。そんなリラックスした気持ちの中から醸し出される「にをい」（オーラ）に惹かれて、人が集まってくるのではないでしょう。

詰所行事予定(十一月)

八日 にをいがけ実動

十二日 勤務者修練

十四日 おつとめ勉強会

十七日 直轄祭参拝(大教会)

二十三日 大教会月次祭参拝

二十五日 おぢばがえり強調日

青年会本部総会

二十六日 本部月次祭参拝者受入れ

教会長登殿参拝(二十五日)

二十七日 修養科第九八七期「修了式」

青年会本部総会 十一月二十五日(土) 午前十一時

・関連行事 午后 お話フェスティバル他

・後夜祭 タづとめ後(泉水プール広場)

***高安模擬店** 同日 午後二時(詰所前駐車場)



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ、

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

「三年間で千四百名の初席者、

四百名の修養科生のご守護を」

教祖百四十年祭 お問い合わせ (本部神殿)

(毎週日曜、祝日 午前十一時半より)

おやさといのきしん

・神苑、境内地 受付(朝づとめまなび終了後)

夕づとめ一時間前

・おやさとやかた東棟周辺 受付(八時～十五時)

・豊田山墓地 受付(九時～十六時半)

よふぼく講習会 (九時～十六時) 次回 十一月 日

*詳細は、天理教ホームページ、若しくは詰所まで



◎おぢばがえり強調日 十二月二十五日(土)

- ・おかえり講話 午後一時半～(六階)

講師 金山元春先生(天理大学教授)

◎青年会本部総会 十二月二十五日

午前十一時～於 本部中庭

午後二時～関連行事

- ・お話フェスティバル、フットサル・キッズパーク他

- ・後夜祭 同日夕づとめ後

(東西泉水プール広場)

* (高安分会「串カツ」出店)

- ・詰所行事 同日午後二時～四時

模擬店(於 詰所前駐車場)

詰所の動き

全教一斉にをいがけデー 九月二十八日～三十日

「にをいがけ強調の月」締め括りとしての「全教一斉にをいがけ



デー」に、詰所スタッフも近鉄八木駅

前の「路傍講演」、JR奈良駅周辺での

「神名流し」、結崎地区での「戸別訪問」

と、期間中にをいがけ活動に全力で勤め

させて頂きました。

直轄教会別席団参

秋季大祭や「おぢばがえり強調日」に合

わせ団参を予定されている教会も多いようですが、年祭活動

第一年目の年に相応しいご守護を願って、別席団参を具体的

目標に据え、「にをいがけおたすけ」に励んでおられます。

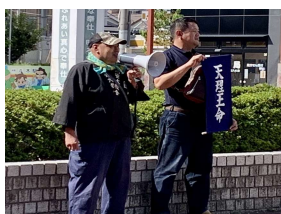
修養科第九八七期生

修養科第九八七期生、男子十名、女子十名も

頑張っています。始業時には車椅子のオンパ

レードでしたが、自力で歩ける方が徐々に増

え、近頃では車椅子移動がめっきり減りました。



教会長登殿参拝

九月二十六日

年祭活動中の本部月次祭に、全教会長が分散して登殿参拝させて頂いていますが、高安では前日から詰所に集合し、練り合いや会食を通して互いの信仰を高め、親睦を深めています。次回は十一月で、高安からは十九名が登殿させて頂きます。

ロビーコンサート

九月二十六日

九月は、打ち物中心の合奏後、「親神様の歌」や「上を向いて歩こう」等、お馴染みの曲を全員で大合唱。さながら懐かしの「歌声喫茶」状態で、今月もまた一段と盛り上がりました。来月もどうぞお楽しみに。



第一回小鼓研修会

九月二十五日

「音研」講師でプロ小鼓演奏家の川島佑介さん主催の「小鼓同好会」では、詰所二階小広間を会場に、



「第一回研修会」を開催。高安部内のみならず、他系統の方も多く参加され、皆さん熱心に受講されていました。これからも毎月二十五日（午前十時～十二時）に開催しますので、どなたもお気軽ににご参加下さい。

蛍光灯交換

十月八日

詰所六階講堂の蛍光灯の交換作業が行われました。実に四十年ぶりの交換でしたが、何分にも高所で、本数も二百本を超え、ビデを組んでの大作業となりましたが、幸いこの日は「青年会ひのきしん隊」の休養日で、隊員達が休日返上で駆けつけてくれて、おかげで作業がはかどり、講堂は見違えるほど明るくなりました。



発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743・63・0421